



夏本番到来！ 海の事故ゼロキャンペーン

7月16日から31日までの間、「海の事故ゼロキャンペーン」が全国一斉に行われます。

事故減少のため、3つの重点事項をお願いします。

このほか、東北地方では次の2つを重点事項としてキャンペーンを推進します。

◎簡易AISの活用による
衝突事故防止

◎気象状況を踏まえた
荒天への適切な対応

2018 7/16▶31

海難への願い



海の 事故 ゼロ キャンペーン

重点事項1 小型船舶の海難防止

重点事項2 見張りの徹底及び船舶間
コミュニケーションの促進

重点事項3 ライフジャケットの常時
着用等自己救命策の確保

主催 能く(公社)日本海難防止協会 (公財)海上保安協会 海上保安庁
後援 総務省 スポーツ庁 本庁庁 国土交通省 海難審判所 気象庁 運輸安全委員会 (公財)日本海争センター

2018 ミス日本「海の山」 山田 麗美

海の情報は
ここでGET!

海の安全情報



パソコンやスマートフォン、海用機器から
簡単にアクセスできます。

海の安全情報 で 検索

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

(代表) 022-363-0111

(直通) 022-365-9609



漁船かわら版

検索

海の事故ゼロキャンペーン重点事項

重点事項 1 小型船舶の海難防止

発航する前にはしっかり、船体・機関・燃料などの点検を行いましょう



重点事項 2 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進

常時適切な見張りの徹底
衝突回避は早めに相手船にわかりやすい動作をとる
国際VHFや汽笛信号などを活用する
AIS情報の活用と正しい情報の入力



重点事項 3 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

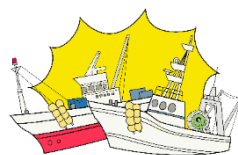
ライフジャケット常時着用
適切な連絡手段の確保（携帯電話防水パックの利用）
海のもしものは118番



この他、東北地方独自に以下2つの重点事項を推進しています。

1、簡易AISの活用による衝突海難防止

⇒簡易型AISの設置を検討してみませんか？



2、気象状況を踏まえた荒天への適切な対応

⇒気象・海象や警報注意報の確認

強風・高波・濃霧など天気が悪化する前に早めの避難



暑い中での作業に気をつけて！

夏季は、日中の最高気温が**30℃を超える真夏日**の日数が多くなり、**熱中症**のリスクが高くなります。また、**高温・多湿・日差し**を直接受ける・**無風(または熱風)**といった環境下では、汗が蒸発しにくく、体温調節には無効な発汗が増え、**脱水症状**に陥りやすくなります。
熱中症・脱水症状にならないよう、**服装や作業時間**に気をつけ、こまめな**水分・塩分の補給**、**休憩**を心がけましょう。

水分補給 休憩は
こまめにとろう！



～ 海のもしものは**118番** ～

海の事件・事故は、海上保安庁緊急通報番号118番へ通報ください

H30 東北地方 漁船事故発生状況（6月末現在）

青森県

岩手県

宮城県

秋田県

山形県

福島県

2隻

5隻

4隻

1隻

4隻

3隻

死者数：0人